

油木地区



みんなの交通安全を願って

12月22日(水)油木交番にて、油木保育所子ども達による交通安全ツリーの飾り付けが行われました。油木交番前に設置された木に子ども達が頑張って作った飾りを付け、最後にみんなで写真を撮りました。油木交番前にはとてもかわいいツリーが完成しました。



手づくりの出来ばえは？

12月18日(土)油木山村開発センターで、学校週5日制における公民館体験活動「そばづくり体験教室」が行われ、児童たちが参加しました。油木みのり会の指導で、水合わせ、伸ばし、そば切りなどを子どもたちが行いました。少し太めにできあがった温かい作りたてのそばをみんなで食べ、食文化と手作りの意義について学びました。



豊松地区

がんばっています

～結成 30年をむかえた豊松ビレッジ～

12月19日(日)、少年野球チーム「豊松ビレッジ」は今年も恒例の地域奉仕活動を行いました。県東部でも優勝する実力を持つ選手たちは、今年は、保護者とともに8キロという距離を歩きながら県道沿いのごみ拾いに汗を流し、合併して広がった町域を実感することができました。なお、チームでは町内からの球児を募集しています。

昔ながらの伝統をつなぐ

～お年寄りから子どもへ～

12月21日(火)、豊松保育所では老人クラブのみなさんと、正月用のわら細工を作りました。子どもたちも初めは、飾りができていくのを見ていましたが、お年寄りの真似をしながら慣れない手つきで自分たちの飾りを作ったり、集めたわらの上に寝転んだりしてしっかりわらの感触を楽しみました。



神石地区



紙ヒコーキづくり

～相渡自治振興会～

12月12日(日)相渡自治振興会では、福山市の紙ヒコーキ博物館から講師を招き、紙ヒコーキづくりをしました。自分で折った紙ヒコーキがしっかり飛ぶ様子に、子どもはもちろんお年よりも童心にかえり、歓声をあげていました。その他、豊松太鼓保存会や落語家によるアトラクションもありました。

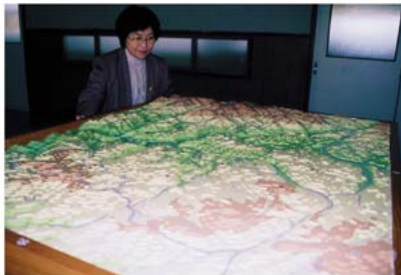
また、この日は、永野自治振興会や南自治振興会でも地域行事が開催されました。

立体地図づくりで地域再発見!

～草木歴史同好会～

草木歴史同好会では、1年前から「自分たちの地域を知ろう」と地域の立体地図を、週1回のペースで約10カ月かけて制作しました。

平面図から厚手の紙に、等高線を絵取り、糸のこみシンで切り抜き貼り合わせていくという作業を20数回繰り返して完成させました。



「性と生を考える」～PTA 研修会～

12月9日(木)、三和中学校で「性と生を考える」と題して河野産婦人科クリニック院長の河野美代子さんによる講演会が開催されました。

今の若い子の性に対する知識、大人が正しく教えるべき知識、そして今後の親子関係のあるべき姿など医者として様々な家族や夫婦、また若い子と接してこられた中での経験から講演されました。

講演の詳しい内容については三和中学校までお問い合わせください。(☎5-4511)



TOPI
& NEW
JINSEKI



昨年の中央公民館まつり

みなさんのご来場をお待ちしています

～公民館まつり～

毎年多くの出演者による歌、踊り、演奏など趣向を凝らした発表で子どもから大人まで、みんなで創り上げられている恒例の公民館まつりが次の日程で開催されます。日頃の公民館活動の成果を披露する場として一生懸命練習に取り組まれています。ご鑑賞ください。

- ・第1回三和公民館まつり
2月6日(日)三和公民館
- ・第9回来見公民館まつり
2月26日(土)
くるみふれあいプラザ

三和地区

